

2021年7月25日第4主日

Chofu Christ Church

礼拝式次第

注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 244	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	
聖書	Iサムエル25:23-31 (p422)	
説教	「天来の聡明さ」	
	園 謙慈 牧師	
一斉祈禱		
献金	新聖歌 445	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

報告

●来週のメッセージ

- 【聖書】 Iサムエル 26:21~25 (p425)
- 【主題】 「試練の道を行くど根性」
- 【説教】 園 謙慈 牧師
- 【新聖歌】 260 321

今週の聖句

《天来の知恵を神に願い求めよ》
 「あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は、とがめもせず、惜しみなくすべての人に与える神に、願い求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。」
 ヤコブ書 1章5節

●本日の礼拝後の予定

○7月会計決算 13:00
 [財務部]

●今週の予定

○聖書通読 26日(月)ー1日(日) II歴代1-7章
 ○ピアノ調律 27日(火) 10:00
 ○祈禱会 29日(木) 休会

●8/1日(日)の予定

○主日祈禱 10:00 賛美タム ー
 ○主日礼拝式(CD録音のため) 11:00
 ・8月誕生者祝福

礼拝式説教要約 【困難を乗り越える時】 サムエル記上 24:16~22

ダビデに起こって来た困難な出来事を通して、ダビデがどのように対処したのかを参考にさせて頂きたい。

ダビデたちはエンゲデにいた。死海の西側の荒涼たる岩山に、洞窟が多数あり、その洞窟の一つに潜んでいたダビデに千載一遇の機会が訪れた。目の前にサウル王が一人で現れ、難なく亡き者にできる。しかしダビデは、サウル王は主から「油注がれた者」であり、「私の主君」だと認識していた。サウルの上着のすそを切り取ったことすら後悔した。“平静の祈り”…『神よ、変えることのできないものを受け入れる平静な心を、変えることのできるものは変える勇気を、それらを見分ける知恵を私にお与えください』。主から出た事とは、主から発送されて私たちのところに届いた小包のようなもの…受け入れにくい事、意に反する事、窮地に追い込まれる事、場合によってはこの世を去る事も、主から出た事である。主から出たことならば、静かな心で受け入れたいものである。

ダビデはサウル王に最高度の尊敬を示し、地にひれ伏した。さらに、サウルを殺害する意思がないことを証明した。ダビデは、サウルと3千人の兵に殺される危険も承知の上で、直接サウルに語った。もう追うのを止めてほしいとダビデは率直に述べた。ダビデはサウル王に直

接、自分の心を披瀝し、遠まわしに、誰かを介して連絡しなかった。人間関係のもつれが起きた時、ダビデの方法は参考になる。一番勇気がいるけど、一番話が早いのは、こじれた相手の所に直接向き心を開いて自分の思いをぶつけることである。

主は直接介入しサウルの心を変えてくれた。ねたみと怒りで半狂乱だったサウル王は、ダビデの誠実な心に触れて涙を流した。純真なサウルの真心が戻り、自分の非を認め、主からの幸いがダビデにあるようにと願い、次に王になるのはダビデであると告げた(参考・詩篇 51:17)。

◎受け入れる事、動いて事態を変える事、その二つを見極め、ダビデのように勇気を持って対処しよう。主が驚く方法で介入して下さる。主から出たことは受け入れ、「ごめんなさい」と言える心を持たせていただこう。